



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日
上場取引所 東

上場会社名 レオン自動機株式会社
コード番号 6272 URL <http://www.rheon.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田代 康憲
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員管理本部長 (氏名) 羽石 是之 (TEL) 028-665-1111
四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	11,844	△0.5	262	△2.1	309	△19.4	△858	—
24年3月期第3四半期	11,899	3.3	267	144.7	384	349.5	△117	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △647百万円(—%) 24年3月期第3四半期 △338百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△30.87	—
24年3月期第3四半期	△4.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	20,049	12,679	63.2	456.22
24年3月期	22,135	13,413	60.6	482.57

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 12,679百万円 24年3月期 13,413百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
25年3月期	—	2.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,800	△3.8	750	△22.4	700	△38.0	△570	—	△20.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 1社(社名) (株)レオンアルミ、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	28,392,000株	24年3月期	28,392,000株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	598,860株	24年3月期	596,558株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	27,794,309株	24年3月期3Q	27,798,365株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想の数値は、当社が現在入手している情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、本業績予想の数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
四半期連結損益計算書.....	7
四半期連結包括利益計算書.....	9
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	10
(4) セグメント情報等.....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要を背景に緩やかに持ち直す兆しも見られましたが、不安定な海外景気、円高水準の継続等により、企業収益や設備投資の動向が鈍化するなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

海外でも欧州債務危機に伴う世界経済の減速など景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが市場とする食品業界は、消費の不振による商品の低価格化や差別化などの課題をかかえております。また、食の安全性、健康志向の増大、環境問題など市場のニーズが多様化しております。

このような状況の下で当社グループは、ワールドワイドでの市場動向を調査し、市場ニーズに対応するため、レオロジー（流動工学）を基礎とする当社独自の開発技術の商品化により、食品機械のより一層の標準化推進と、安全性の向上を図るとともに、多様な消費者ニーズに対応できる商品群を国内および海外の食品業界へ提案してまいりました。

当社グループでは、売上が顧客の設備投資の影響を受けるため、年度の中でも第2四半期連結会計期間および第4四半期連結会計期間に多く計上される傾向にあります。

報告セグメント別の状況につきましては、次のとおりであります。

〔食品加工機械製造販売事業〕

食品成形機においては、国内では、一昨年11月に投入した「火星人 CN580型」、続いて昨年1月に投入した「火星人 CN020型」が主力機種として定着してきたことにより、コンビニ向けのスイーツやチーズ入りハンバーグなどの調理食品の生産設備としての売上が増加しました。アジアでは、月餅等の菓子業界への「火星人 KN500型」の販売が好調で売上が増加しました。アメリカ、ヨーロッパでは、調理食品業界への「火星人 KN550型」の販売が好調で売上が増加しました。

製パンライン等においては、国内では「マルチサンドライン」、「ブッセライン」、「ブレッドライン」、「中華まんライン」、「USスチーマー」などの販売がありましたが、売上が減少しました。アジアでは、「ブレッドライン」などの販売により売上が増加しましたが、アメリカ、ヨーロッパでは、売上が減少しました。

修理その他は、国内は売上が減少しました。海外ではアジアを除き売上が減少しました。

仕入商品は、レベントオープンの売上が減少しました。

〔食品製造販売事業〕

国内の(有)ホシノ天然酵母パン種においては、前年並みの売上となりました。アメリカのオレンジベーカリーでは、既存顧客へのパイ、デニッシュペストリーなどの販売数量増加により売上が増加しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は11,844百万円（対前年同四半期0.5%減）、営業利益は262百万円（対前年同四半期2.1%減）、経常利益は309百万円（対前年同四半期19.4%減）を計上いたしました。通期の業績見込みの修正にともなう繰延税金資産の取り崩しにより法人税等が増加し、四半期純損失は858百万円（前年同四半期は四半期純損失117百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,557百万円減少し、8,161百万円となりました。これは、現金及び預金が513百万円減少、受取手形及び売掛金が回収により1,154百万円減少、仕掛品が179百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて528百万円減少し、11,887百万円となりました。これは、減価償却および減損損失などにより有形固定資産が207百万円減少、前払年金費用が224百万円増加、繰延税金資産が476百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて2,085百万円減少し、20,049百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて984百万円減少し、5,530百万円となりました。これは、短期借入金が185百万円減少、前受金が100百万円減少、賞与引当金が355百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて367百万円減少し、1,838百万円となりました。これは、長期借入金が446百万円減少、訴訟損失引当金が10百万円減少、繰延税金負債が116百万円増加、再評価に係る繰延税金負債が20百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,352百万円減少し、7,369百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて733百万円減少し、12,679百万円となりました。これは、利益剰余金が910百万円減少、為替換算調整勘定が207百万円増加したことなどによります。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて2.6%増加の63.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月14日に発表いたしました連結および個別の通期業績予想を修正しております。具体的な内容については、本日(平成25年2月8日)公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結累計期間より、(株)レオンアルミは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正にともない、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,825千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,893,497	1,380,243
受取手形及び売掛金	3,612,727	2,458,116
商品及び製品	2,785,280	2,866,057
仕掛品	546,161	725,196
原材料及び貯蔵品	466,044	454,983
繰延税金資産	214,376	38,912
その他	213,898	251,502
貸倒引当金	△12,854	△13,455
流動資産合計	9,719,130	8,161,555
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,558,530	11,804,527
減価償却累計額	△7,234,245	△7,570,501
建物及び構築物(純額)	4,324,285	4,234,026
機械装置及び運搬具	5,321,368	5,623,056
減価償却累計額	△3,945,195	△4,342,968
機械装置及び運搬具(純額)	1,376,173	1,280,087
工具、器具及び備品	1,676,584	1,695,800
減価償却累計額	△1,507,549	△1,567,294
工具、器具及び備品(純額)	169,034	128,505
土地	5,197,152	5,155,161
リース資産	152,954	177,844
減価償却累計額	△81,401	△105,383
リース資産(純額)	71,553	72,460
建設仮勘定	38,698	99,531
有形固定資産合計	11,176,897	10,969,773
無形固定資産		
投資その他の資産	79,375	87,835
投資有価証券	470,473	401,567
前払年金費用	44,298	268,395
繰延税金資産	542,444	66,196
その他	129,465	121,434
貸倒引当金	△27,059	△27,693
投資その他の資産合計	1,159,621	829,899
固定資産合計	12,415,894	11,887,508
資産合計	22,135,024	20,049,064

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	607,411	554,229
短期借入金	3,679,684	3,494,370
リース債務	32,598	30,428
未払費用	343,162	312,475
未払法人税等	105,557	60,422
繰延税金負債	—	47,175
前受金	423,594	323,419
賞与引当金	560,443	205,133
役員賞与引当金	18,800	—
その他	744,572	503,318
流動負債合計	6,515,825	5,530,973
固定負債		
長期借入金	1,209,695	763,550
リース債務	42,434	45,544
繰延税金負債	131,741	248,099
再評価に係る繰延税金負債	617,570	597,242
訴訟損失引当金	83,900	73,278
資産除去債務	22,590	17,376
その他	97,984	93,130
固定負債合計	2,205,917	1,838,221
負債合計	8,721,742	7,369,194
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,351,750	7,351,750
資本剰余金	7,060,750	7,060,750
利益剰余金	6,189,436	5,279,244
自己株式	△168,170	△168,582
株主資本合計	20,433,766	19,523,162
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,180	4,347
土地再評価差額金	△5,320,770	△5,354,340
為替換算調整勘定	△1,700,894	△1,493,300
その他の包括利益累計額合計	△7,020,484	△6,843,292
純資産合計	13,413,281	12,679,869
負債純資産合計	22,135,024	20,049,064

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	11,899,136	11,844,804
売上原価	6,543,840	6,549,459
売上総利益	5,355,295	5,295,344
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	147,179	139,809
荷造運搬費	302,607	300,062
貸倒引当金繰入額	822	2,953
販売手数料	199,743	211,804
給料及び手当	1,966,245	1,943,572
賞与引当金繰入額	116,359	109,082
役員賞与引当金繰入額	8,550	—
退職給付費用	237,386	234,277
旅費及び交通費	236,251	268,669
減価償却費	196,337	204,255
研究開発費	494,232	455,956
その他	1,181,711	1,162,660
販売費及び一般管理費合計	5,087,426	5,033,104
営業利益	267,869	262,239
営業外収益		
受取利息	7,960	2,755
受取配当金	9,852	8,632
物品売却益	11,405	8,933
違約金収入	—	17,795
為替差益	18,724	—
関係会社整理損失引当金戻入額	56,650	—
その他	71,033	59,292
営業外収益合計	175,626	97,408
営業外費用		
支払利息	50,902	38,526
為替差損	—	4,486
その他	8,159	6,962
営業外費用合計	59,061	49,974
経常利益	384,433	309,673
特別利益		
固定資産売却益	42	—
特別利益合計	42	—

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
特別損失		
減損損失	96,490	191,700
投資有価証券評価損	76,770	—
災害による損失	35,368	—
特別損失合計	208,629	191,700
税金等調整前四半期純利益	175,846	117,973
法人税、住民税及び事業税	247,976	189,441
法人税等調整額	44,891	786,555
法人税等合計	292,868	975,997
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△117,021	△858,023
四半期純損失(△)	△117,021	△858,023

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△117,021	△858,023
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44,353	3,167
土地再評価差額金	88,496	—
為替換算調整勘定	△353,885	207,594
その他の包括利益合計	△221,035	210,761
四半期包括利益	△338,056	△647,261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△338,056	△647,261

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
(1)外部顧客への売上高	6,223,287	747,852	1,464,546	718,415	9,154,101
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,710,017	8,362	163	2,232	1,720,776
計	7,933,304	756,215	1,464,709	720,647	10,874,877
セグメント利益	718,753	45,344	42,278	121,951	928,327

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
(1)外部顧客への売上高	2,431,730	313,304	2,745,034	11,899,136
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	22	22	1,720,799
計	2,431,730	313,327	2,745,057	13,619,935
セグメント利益	136,365	30,006	166,372	1,094,699

(注) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・南米……………アメリカ合衆国、カナダ、ブラジル
- (2) ヨーロッパ……………ドイツ、スペイン、イタリア、イギリス、ロシア
- (3) アジア……………台湾、中国、韓国、オーストラリア

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,094,699
セグメント間取引消去	79,246
本社一般管理費(注)	△906,077
四半期連結損益計算書の営業利益	267,869

(注) 本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
(1)外部顧客への売上高	5,987,871	752,316	1,241,705	914,956	8,896,850
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,385,160	10,747	8	10,509	1,406,425
計	7,373,031	763,064	1,241,714	925,466	10,303,276
セグメント利益	469,793	32,826	43,819	206,834	753,273

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
(1)外部顧客への売上高	2,632,793	315,159	2,947,953	11,844,804
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	69	69	1,406,495
計	2,632,793	315,229	2,948,022	13,251,299
セグメント利益	346,538	38,230	384,769	1,138,043

(注) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・南米……………アメリカ合衆国、カナダ、ブラジル
- (2) ヨーロッパ……………ドイツ、スペイン、イタリア、イギリス、ロシア
- (3) アジア……………台湾、中国、韓国、オーストラリア

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

第1四半期連結会計期間において、配当金の支払いなどにより、亞太雷恩自動機股份有限公司の資産が減少しております。

これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「食品加工機械製造販売事業(アジア)」において、635百万円減少しております。

3 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,138,043
セグメント間取引消去	67,871
本社一般管理費(注)	△943,675
四半期連結損益計算書の営業利益	262,239

(注) 本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「食品加工機械製造販売事業(日本)」セグメントにおいて、129百万円減損損失を計上しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。